

第11回臥龍杯ジュニアサッカー大会（U-12）要項

1. 主 旨 : ジュニア年代の少年・少女たちのサッカー技術向上と、健全な心身の育成と交流をはかることを目的とする。
2. 主 催 : 須坂市体育協会
3. 共 催 : 須坂市・須坂市教育委員会
4. 主 管 : 須坂市サッカー協会・JFC須坂ジュニア保護者会
5. 期 日 : 2019年9月21日（土）22日（日）
天候不順による開催確認は、唐沢まで XXXXXXXXXX
6. 会 場 : 須坂市福島スポーツ広場
7. 競技方法 : 一日目は参加28チームがリーグ戦にて順位を決定し、二日目は順位トーナメント戦およびフレンドリー戦を行う。
8. 大会役員
 - 大会長 傳田 明康
 - 副大会長 菊池 健造、原 信行、永藤 聡、北島 邦造
北沢 雄一、久保田 博、立花 章、上野 浩
 - 顧問 三木 正夫、村石 正郎、堀内 孝人、関野 芳秀、北澤 雄一、岩崎 忠三
橋本 和江、山際 莊一、湯本 忠夫、牧 久雄、中野 重男、傳田 明康
 - 参 与 中澤 正直、竹内 勉、神戸 要子、宮本 勇治、目黒 昭伸
 - 大会委員長 神林 久雄
 - 副大会委員長 柴田 宏樹
 - 委 員 山田 勝幸、内山 一実
9. 競技役員
 - 競技委員長 唐沢 規介
 - 副競技委員長 唐沢 恭平
 - 競技委員 滝澤 安幸、村石 明弘、坂田 一記、唐沢 知弘、山崎 貴司
小林 離久、唐沢 竜矢、春原 真淑、竹村 亮、君島 峻平
 - 審判長 元澤 淳
 - 審判員 参加チーム帯同審判、須坂市サッカー協会員、JFC須坂ヴェンセール
 - 会場係 JFC須坂ジュニアスタッフ及び保護者会

10. 競技規則

- (1) 2019年度、日本サッカー協会競技規則および本大会の申し合わせ事項による。
- (2) 登録表・メンバー表は不要とする。
- (3) 試合時間は、30分（15分ハーフ）とし、インターバルを5分とする。初日のリーグ戦で勝敗が決定しない場合は引き分けとするが、二日目のトーナメント戦で勝敗が決しない場合は、**3名**によるPK方式（サドンデス）により勝敗を決定する。
決勝トーナメントの決勝戦に限り勝敗が決しない場合は、前後半5分の延長戦を行いそれでも決しない場合は**3名**によるPK方式（サドンデス）により勝敗を決定する。
- (4) 警告の回数が通算2回になった選手は次の試合に出場できない。また、退場を命じられた選手は少なくとも次の1試合に出場できない。退場者の1試合出場停止処分後の試合への出場については、大会本部にて協議する。
- (5) 選手の交代は自由に交代できる。（インプレー中で構いません、GKは除く）
- (6) 試合人数は**8人制**とする。

11. 順位決定方法

リーグ戦の順位決定は、勝ち点制（勝ち3点、引き分け1点、負け0点）とする。勝ち点と同じ場合は、①当該チームの勝敗②得失点差③総得点の順で決定する。それでも順位が決定しない場合は、当該チーム同士のジャンケン（3人）の結果を勝敗とする。また、**全体の順位決定は同率になる可能性があるので、懇親会には最低1名の出席をお願いします、その場で二日目の資料をお渡しします。（別紙、「懇親会のご案内」参照）**

12. 競技運営上の留意事項

- (1) 参加にあたっては、全選手とも保護者の同意を得た者のみ登録すること。
- (2) 監督会議は、8:30より行います。（遠方のチームは自チームの試合時間で構いません）
- (3) 開会式は行いませんので、自チームの試合または審判に間に合うようにお越しください。
- (4) 各チーム異色のユニフォームを2着用すること。チームの事情によってやむを得ない場合は当該チーム同士で相談のうえ、ビブスの着用なども可とする。
- (5) 大会中の傷病については各チームで対応すること。また、参加選手はスポーツ傷害保険に加入していること。
- (6) 審判は各チームの帯同審判になりますのでよろしくお願いします。（審判服着用）
主審：1名 副審：1名 の2人制で行う。（主審・副審は当該で決めてください）
- (7) 試合球は本部で用意します。（予備の試合球として試合ごと各チーム1個用意願います）
- (8) 天候によっては本部の判断で飲水タイム等を取る場合がある。（熱中症事故の防止）
- (9) 各自および各チームで熱中症への対策を施すこと。（ベンチにテントを使用しても可）
- (10) 会場使用の注意やマナーを守り、ゴミ等は絶対に残して行かないでください。（特に、テントを固定する金具は忘れず必ず撤去してください）
- (11) 大会参加料の5,000円は、監督会議後に徴収させていただきます。
- (12) 各チーム選手1名に「頑張ったで賞」を贈呈します、監督推薦をお願いします。
閉会式まで居ないチームは帰りに当該選手を連れて本部までお越しください。

13. 表彰

決勝トーナメントの優勝、準優勝、第3位と2位、3位トーナメントの優勝チームに表彰と、決勝戦進出の両チームの中から1名に「目立ったで賞」を贈呈します。

14. 閉会式

(1) 閉式の言葉

村石学年長

(2) 成績発表

競技委員長 唐沢規介

(3) 表彰

決勝トーナメント優勝チーム 4人（優勝カップ・トロフィー・賞状・試合球）

決勝トーナメント準優勝チーム 3人（トロフィー・賞状・試合球）

決勝トーナメント第3位チーム 3人（トロフィー・賞状・試合球）

2位トーナメント優勝チーム 3人（トロフィー・賞状・試合球）

3位トーナメント優勝チーム 3人（トロフィー・賞状・試合球）

頑張ったで賞 各チーム1名（監督推薦）

目立ったで賞 決勝戦両チームの中から1名（本部推薦）

(4) 大会長挨拶

須坂市体育協会会長 傳田明康

(5) 閉式の言葉

村石学年長